



## 【2026年千葉県公立入試 直前対策】(2026.01.23)

### 最難関中学入試から読み解く「時事・重要テーマ」最終チェック～その2

「その1」に続き、千葉県私立のツートップ・市川中学校(1/20実施)と渋谷教育学園幕張中学校(1/22実施)の入試問題を徹底分析。この2校は、単なる知識問題を超えて「今の日本が抱える課題」を鋭く突いてきました。特に「100周年の歴史」と「変わりゆく社会ルール」は、今年の入試でも記述問題や正誤判定の「落とし穴」になる可能性大です。

#### 6. 【歴史・時事】「1925年」からの100年(大正デモクラシーの到達点)

2025年～2026年は、歴史の転換点「1925年」からちょうど100年。以下の用語は「セット」で出題されます。「権利の拡大」と「取り締まりの強化」が同時に行われたことを理解しておきましょう。

- **普通選挙法**：満25歳以上の男子全員に選挙権。(納税額の制限が撤廃されたことが最大のポイント)
- **治安維持法**：社会主義運動を取り締まるために制定。「普通選挙法」とセットの「アメとムチ」。
- **ラジオ放送の開始**：同じ1925年に放送開始。情報の伝達手段が新聞から電波へ。
  - 出題実績：市川(内閣と出来事の並べ替え)

#### 7. 【公民・法律】「18歳」で変わる事・変わらない事

民法改正から数年が経ち、入試では「年齢区分」が正確に問われます。渋谷・市川ともにこの分野に注目しています。

- **18歳**になったらできること：
  - 成年(親の同意なしで契約などが可能)
  - 選挙権(衆議院・参議院・地方選挙すべて)
  - 結婚(男女ともに18歳から。※女性16歳からは廃止されました)
- **20歳**にならないとできないこと：
  - 飲酒、喫煙
- **憲法第24条(家族)**：近年、同性婚などを巡る議論が活発です。「婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し…」という条文の穴埋めや、「家長の同意」が必要だった明治民法との違い(個人の尊厳)が問われます。
  - 出題実績：渋谷(正誤問題)、市川(条文比較記述)

## 8. 【地理・時事】「働き方」と「人口」の最新常識

「人口が減っているから働く人も減っている」と思い込んでいませんか？最新の統計データは逆の動きをしています。

- 生産年齢人口（15～64歳）：減少している。
  - 労働力人口（就業者＋失業者）：増加している（過去最多水準）。
    - <重要記述> なぜ生産年齢人口が減っているのに、労働力人口は増えているのか？
    - 解答例：「定年延長などで働く**高齢者**や、共働き世帯の増加で働く**女性**が増えたから。」
    - 出題実績：**渋幕**（グラフ読み取り記述）
  - テレワークの影響：都心部のオフィス需要が低下し、**空室率が上昇**する現象が見られました。
    - 出題実績：**渋幕**（東京5区のデータ読み取り）
- 

## 9. 【地理・防災】災害に備える国土と住まい

能登半島地震（2024年1月）などの影響で、「地形」と「防災」に関する出題が急増しています。

- 液状化（現象）：埋め立て地や砂地で、地震の揺れにより地盤が泥水のような現象。
  - リアス海岸：志摩半島、三陸海岸、能登半島などにみられる。津波が高くなりやすい。
  - ハザードマップ：被害予測地図。
  - 日本の住宅と自然：
    - 沖縄県：台風に備えるため、**鉄筋コンクリート造**の住宅割合が高い。
    - 豪雪地帯：雪下ろしの負担を減らすため、一戸建てからマンション（共同住宅）への住み替えが進む。
    - 出題実績：**市川**（震災の正誤）、**渋幕**（沖縄と山形の住宅事情）
- 

## 10. 【地理・都市】「まちづくり」の転換点

- 限界集落（げんかいしゅうらく）：65歳以上の高齢者が人口の**50%（半数）**を超え、社会的共同生活の維持が困難になった集落。
- 京都の景観規制緩和：これまで「景観」を守るために建物の高さを厳しく制限していた京都市が、一部で規制を**緩和**しました。
  - 理由：マンションなどを供給しやすくし、若い世代の人口減少を食い止めるため。（「景観保護」と「人口対策」のバランス変化）
  - 出題実績：**渋幕**（用語記述、京都の記述）
- 物流の2024年問題：トラック運転手不足対策として、**モーダルシフト**（トラックから鉄道・船への転換）が進んでいます。
  - 出題実績：**市川**（港湾の役割比較）